



令和5年度
福島小学校だより

ふくしま

第2号 6月8日
八女市立福島小学校
校長 郷田 純一

スポーツフェスタのスローガン達成！

【スローガン】 最後まで 心を一つに 燃え上がれ

令和5年度のスポーツフェスタを、5月27日（土）に行いました。子どもたちは、練習から本番に至るまで、本当によく頑張りました。スローガンを見事達成することができました。

低学年ダンス「ラブミーラブユー」においてはリズムに乗ってかわいく踊ることができました。隊形移動も十字が含まれ難しかったのですが、本当に上手にできるようになりました。また、かけっこで転んだ子どもも立ち上がり、最後まで走ってゴールしていました。最後まで諦めない姿に胸が熱くなりました。

中学年では、なんと言ってもダンス「This is me」です。練習の過程の中で、ソロパートの子どもたちを選ぶオーディションも見たのですが、落選した子どもたちが気持ちを切り替えて集団の中で全力を尽くしている姿、オーディションの行われている最中に立候補していない子どもたちも一緒に踊って技能を磨いている姿に感動しました。

高学年の「福小ソーラン」ではさすが高学年という演技を見せてくれました。低学年の子どもたちが「かっこいい」と言って憧れている姿も印象的でした。また、スポーツフェスタを陰で支える用具係などの係活動も見事で、労をいとわず頑張っている姿に感動しました。さすが高学年です。



低学年ダンス「ラブミーラブユー」



中学年ダンス「This is me」



高学年ダンス「福小ソーラン」

6月は学習（めあてづくり）にチャレンジします！

【めあてづくり】 6割～7割の子どもが挙手できる！

5月はスポーツフェスタの取組を通して体力づくりに励んできました。そこで6月は学習を中心に頑張っていきます。学習のスタートは、まずは「学習の目的を持つ」ことから始まります。時間にすると、最初の5分から7分ほどの活動ですが、学習の目的を持つことができれば、学習意欲も湧きませんし、学習内容が入ってくるはずありません。

そこで、職員でどうしたらいいかを話し合い、目標値の設定と具体的な取組をはっきりさせました。

目標値の設定については、低・中・高で少し異なりますが、「今日のめあてはどうしますか」の教師の問いに対して、6割から7割の児童が挙手できることを目標としています。職員は国語部と算数部に分かれて校内研究をしていますので、各クラスの担任が所属している教科で実践していきます。

また、具体的な手だてとしては、国語科では単元計画に基づいてめあてを問う、算数科では黒板左にズレがわかるキーワードを板書してめあてを問うことにしました。さらには、子どもたちの励みとなるよう、各クラスに目標値や達成人数を掲示し、達成できたらシールを貼っていくようにしています。

教職員も子どもたちもしっかり頑張っていきますので、授業参観の際には是非ご注目ください。今後は、自分の考えを持つこと、まとめを自力でつくれること等、段階的にチャレンジしていきたいと思っています。